

第7節 建設工事中の濁水

第1項 調査概要

最終処分場建設工事の着手に伴い、工事の実施による濁水が周辺に及ぼす影響を把握するため、濁水の調査を実施した。

1-1 調査地点

調査地点は図3-7-1に示したとおり、最終処分場工事区域内に設置した濁水処理設備出口の1地点とした。

1-2 調査時期

当該処理施設は、降雨の有無及び降雨量を問わず常時濁水処理を行い、概ね一定水量の処理水を放流していることから、各月1回の調査としたが、豪雨時の状況についても把握することを目的に別途調査を実施した。

調査年月日及び調査当日を含む5日間の降雨量を表3-7-1に示す。

表3-7-1 濁水調査年月日及び調査前の降雨状況

(単位: mm/日)

回数	調査年月日	調査当日	1日前	2日前	3日前	4日前
1回目	平成23年 4月27日	28.0	-	4.0	0.0	12.0
2回目	平成23年 5月25日	-	31.0	28.0	12.0	-
3回目	平成23年 6月29日	-	0.0	0.0	0.0	0.0
4回目	平成23年 7月27日	0.0	1.0	57.5	-	-
5回目	平成23年 8月31日	0.0	-	-	-	0.0
6回目	平成23年 9月28日	-	-	2.0	0.0	0.0
7回目	平成23年10月26日	-	0.0	-	0.0	24.0
8回目	平成23年11月30日	-	-	-	-	-
9回目	平成23年12月21日	-	0.0	0.0	0.0	0.0
10回目	平成24年 1月25日	-	-	0.0	-	6.0
11回目	平成24年 2月29日	16.0	0.0	-	-	0.5
12回目	平成24年 3月28日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
豪雨時	平成23年 7月20日	20.5	64.0	0.5	0.0	-
	平成23年 9月 6日	0.0	8.5	224.0	4.0	21.0

: 降雨量データは、「気象庁ホームページ(電子閲覧室)」の「四日市特別地域気象観測所」より。

なお、表中の「-」は全く降水現象が無かった場合で、「0.0」は降水現象があったが降水量が0.5mmに満たない場合を示す。

1 - 3 調査項目及び分析方法

調査項目は浮遊物質量（SS）とし、分析方法は前掲の「第5節 河川水の水質」と同様、「昭和46年環境庁告示第59号付表9」とした。

第2項 調査結果

調査の結果は表3-7-2に示すとおり、評価書に示した予測結果を下回る値であった。また、豪雨時における結果についても予測結果を下回る値であった。

表3-7-2 濁水調査結果

（単位：mg/L）

調査年月日	浮遊物質量（SS）	評価書予測結果	農業用水基準
平成23年 4月27日	3.0	25～27	100以下
平成23年 5月25日	5.1		
平成23年 6月29日	16		
平成23年 7月27日	6.9		
平成23年 8月31日	7.0		
平成23年 9月28日	13		
平成23年10月26日	1.0		
平成23年11月30日	3.4		
平成23年12月21日	12		
平成24年 1月25日	8.5		
平成24年 2月29日	19		
平成24年 3月28日	4.6		
平成23年 7月20日 （豪雨時）	2.3	25～27	100以下
平成23年 9月 6日 （豪雨時）	4.3		

：評価書の予測結果は、降雨量40mmで予測した結果を用いた。

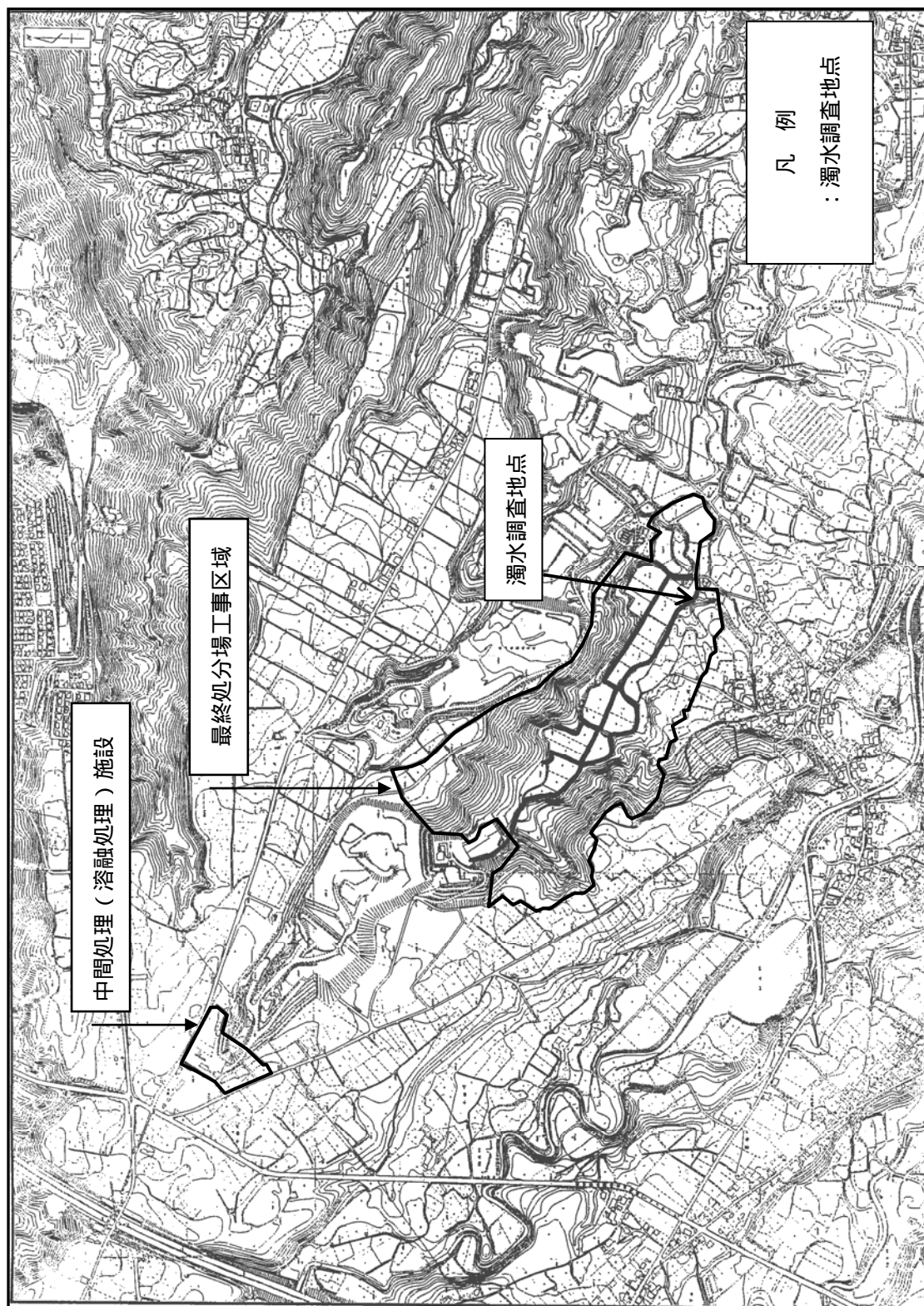


図 3 - 7 - 1 濁水調査地点